



スズキ ジムニー

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

6012/6014

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。
事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせて頂きますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワに入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸び
シワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないよう製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させて頂きます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせて頂きます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。
また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）
その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかかるないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッソ・アルカンターラセレクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。
その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないよう製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。

その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属しておりません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



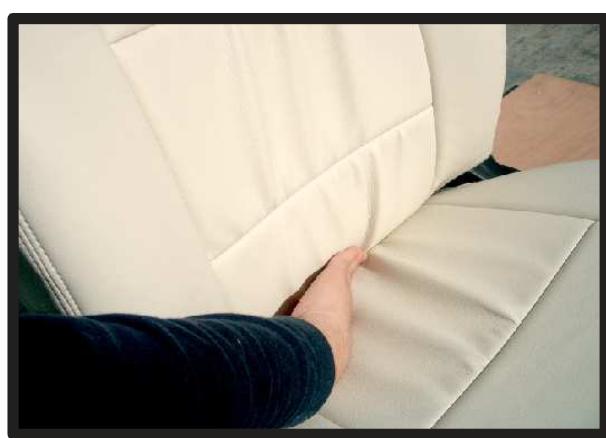
②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



③シートカバーをしっかりと入れ込むことができたら、ビニールを引っ張り取り外します。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のひびを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間にに入れ込みます。

(車種により取付方法が異なります。)



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することができます。



①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがズれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1列目座面



①シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



④カバー外側面から出ているヒモを図の位置からシート背面へ回します。



②背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行って下さい。



⑤カバー内側面から出ているヒモは、シートの下周りを通して背面へ引き出します。ヒモは②出入れ込んだ生地裏に付いているベルトのループに通します(内外のヒモ両方とも)。



③シート外側面のフチに生地を入れ込みます。



⑥片側のヒモで輪を作り、もう片側のヒモをその輪に通します。



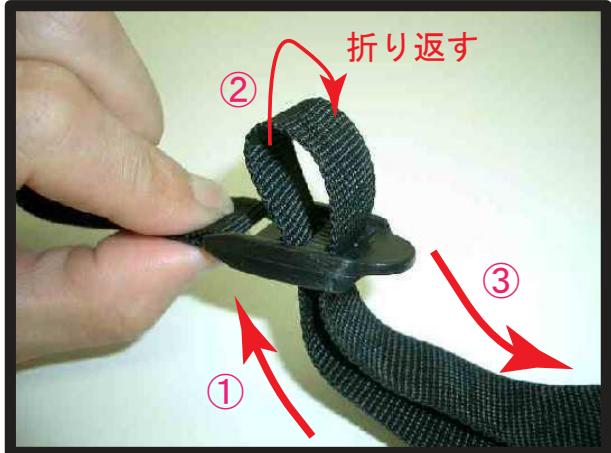
⑦通したヒモを引き絞り結び留めます。



⑩ベルトをシート背面から引き出します。引き出したベルトを1ページ②で入れ込んだ生地に付いているバックルに通します。



⑧ヒモは、図のシートにくい込むようにして、ずれないように固定して下さい。



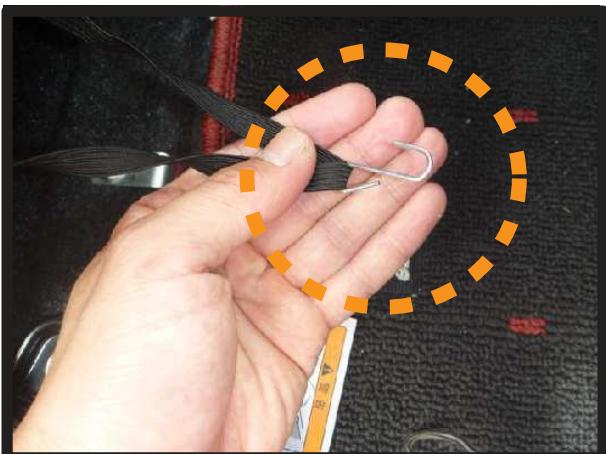
⑪ベルトは①→②→③の手順でバックルに通します。③で通したベルトを引くことでカバーの前後が固定されます。ベルトは強く引きすぎると生地が破れて切れる恐れがありますので、ご注意下さい。



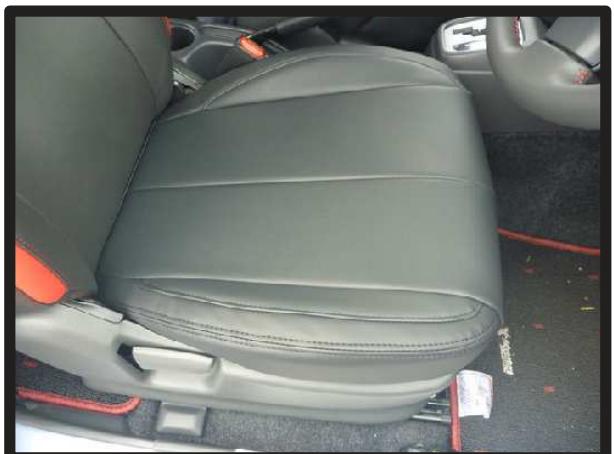
⑨カバーの前側に付いているベルトをスライドレバーの上を通してシート背面へ回します。



⑫シートの背面は図の様になります。



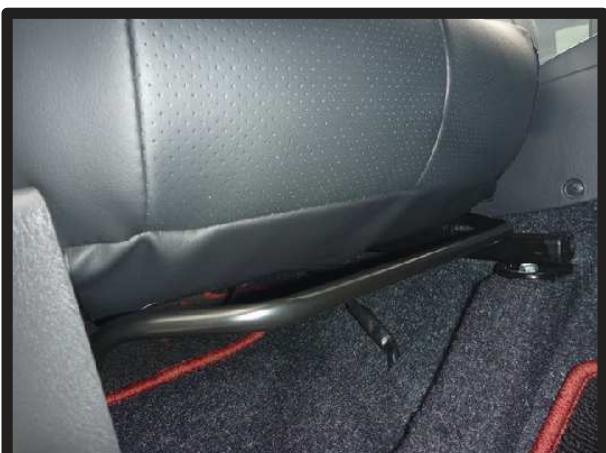
⑬カバー前側の生地に付いているゴムに、付属のS字フックを取り付けます。



⑯カバーのラインを整えて、1列目運転席側座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



⑭S字フックはシート裏の金属部分に
引っ掛けて固定します。



⑮シートの前側は図のようになります。

1列目背もたれ



①カバーを半分程裏返して、シートのラインに合わせてかぶせます。この際シートの肩口までしっかりと生地が張るようにかぶせて下さい。



②カバーをシートのラインからずれないように左右均等に引き下げて、シート全体にカバーをかぶせます。



④生地の伸びを利用して台座を図のように取り出します。



⑤背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



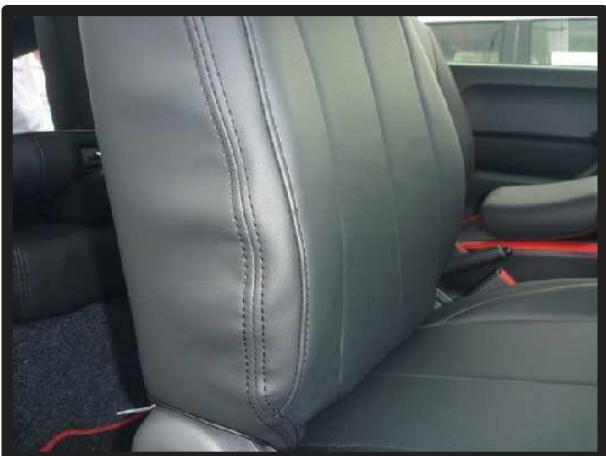
③ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。まず台座の片側のフチに、生地をしっかりと入れ込みます。



⑥入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



⑦①→②→③の手順でカバーをシートに馴染ませていきます。シート側面の生地がしっかりと張るまで行って下さい。



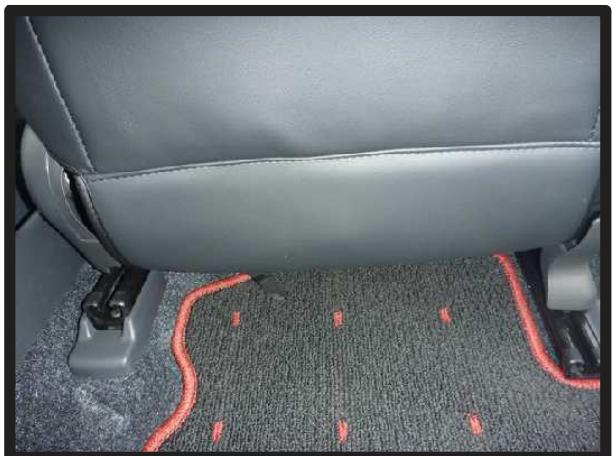
⑧図は⑦のシートへ馴染ませる作業が出来ていない状態です。⑦の作業がしっかりできていないと図のようにカバー側面にシワが出来ます。



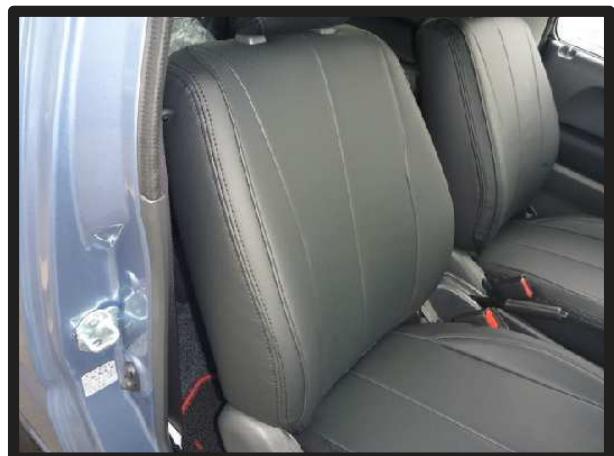
⑨4ページ⑥で引き出した生地と、カバー背面をマジックテープで固定します。



⑩カバー背面下の生地に付いているゴムに付属のS字フックを取り付けます。S字フックはシート裏の金属部分に引っ掛けで固定します。



⑪シート背面下は図のようになります。



⑫カバーのラインを整えて、1列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

2列目座面

※図はノーマルシートを使用しています



①2列目座面のカバーを取り付ける為にシートを取り外します。シートは図の矢印位置にフックで固定されています。フックの位置あたりを持ち上げて、シートを車体から外します。



②シート後ろ側の固定を外す為に、シートを矢印の方向へ引いて外します。



③シートを車体から運び出します。充分なスペースが確保できるところで作業を行って下さい。

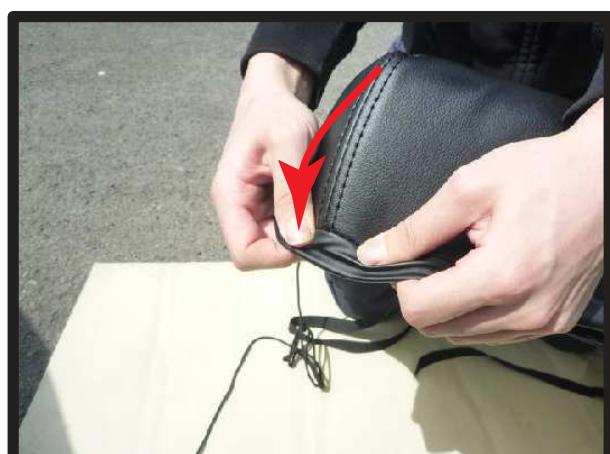
※シートを運び出す際は車体にキズを付けないようにご注意下さい。



④シートの後ろ側にカバーをかぶせます。



⑤図の○部分の金属部をカバーの加工穴に通します。



⑥シートのラインからずれないように前側にカバーをかぶせます。



⑦シートを裏返し、ベルトを固定します。



⑩カバーのラインを整えて2列目座面の完成です。

※2列目背もたれのカバーを取り付け後に座面を車体に戻します。



⑧シートの下周りを引き絞りヒモを結び留めます。



⑪2列目座面を車体に戻すときは図の○位置の金属部に6ページ⑤の○で示した金属部分を引っ掛けるようにして戻します。



⑨シートの表を向けてシートベルト収納部分の形を整えます。

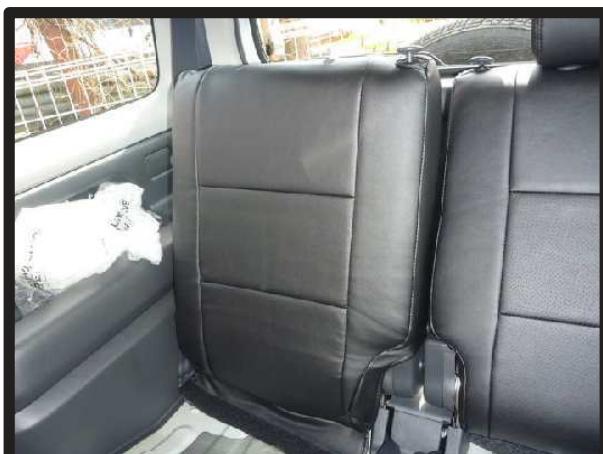
2列目背もたれ



①シート背面のチャイルドシート固定用の金属部を囲っているプラスチックの枠を外します。枠はシート上側にずらすようにして外します。



②カバーをかぶせます。始めにリクリニング用のレバーをカバーの加工穴から取り出します。



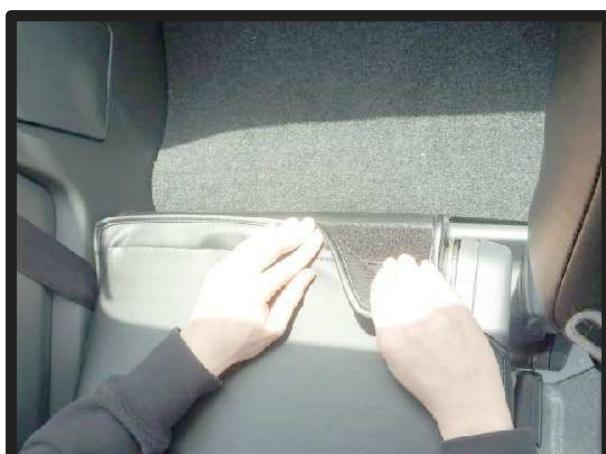
③シートのラインからずれないようにカバーを左右均等に引き下げ、シート全体にかぶせます。



④1列目と同様にしてヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。



⑤カバー前側下部の生地を後ろ側へ入れ込み、シート背面側から引き出します。



⑥引き出した生地をカバーの背面下に付いているマジックテープに固定します。

1列目ヘッドレスト

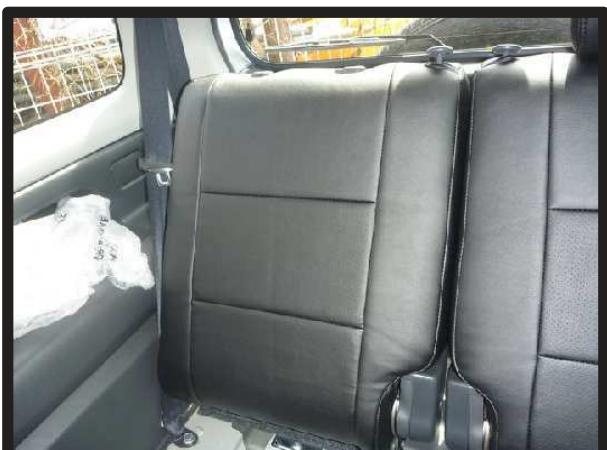
※図は別車種



⑦8ページ①で外したプラスチックの枠を、生地を挟み込み元に戻します。



⑧カバー内側面下部の生地を入れ込んで形を整えます。



⑨カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



①ヘッドレストカバーの前後を確認してからかぶせます。平らなプラスチックの部品が付いているほうが前です。



②ヘッドレスト本体を押しつぶしながらカバーに入れ込んでいきます。縫い目の部分に力がかかりすぎるとカバーが破れる恐れがありますので、作業は慎重に行って下さい。



③平らなプラスチックの付いた部分を内側へ巻き込むように折り返して、カギ状のプラスチックの溝に押し込んでいきます。

2列目ヘッドレスト



④フックはカギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地とともに折り返して挟み込み固定します。



⑤プラスチック部分を最後まで入れ込むと図のようになります。



①2列目ヘッドレストは図のように下から上へかぶせます。



②1列目と同様にプラスチック部品を固定します。



⑥カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



③カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1** 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッソ キルティングタイプ・プロス クラッソ
プロスクラッソ タイプ2は対象外です。



- 2** シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3** シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メーター単位での販売となります)
クラッソ キルティングタイプは対象外です。

パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッソイオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。



● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。

本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。





SEAT COVER

クラツツイオ商品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

www.11i.co.jp



「快適カーライフ空間創造企業」



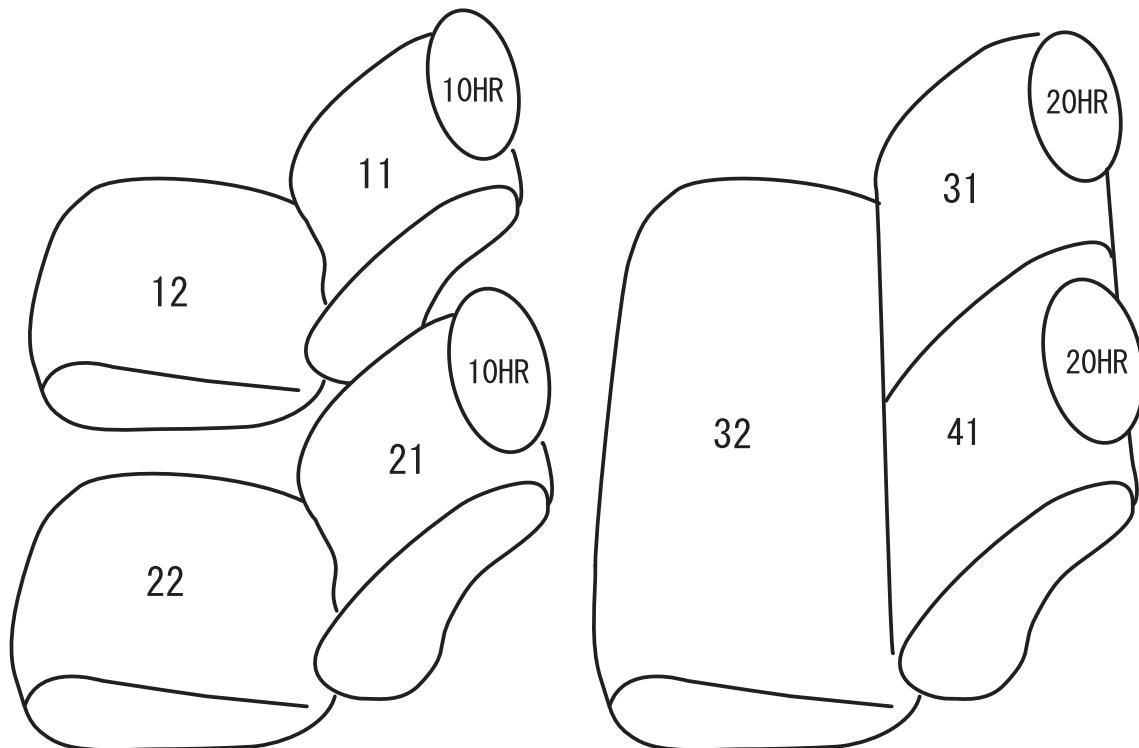
株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

FAX.072-330-8816

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名
ヘラ(付属)

ELEVEN
INTERNATIONAL

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL 072-330-8000 / FAX 072-330-8816

この度は当社商品を御購入いただき誠に有り難うございます。

取付の際は本書をよくお読みの上、十分な注意を払って慎重に取り付けましょう。